

<<今月号の主な内容>>

<工事の進捗状況>

- 防波壁設置工事:防波壁嵩上げ工事(津波対策)・5号機周辺の防波壁地盤改良工事を進めています。(地震対策)
- 建屋ベント設備設置工事:3・4号機建屋ベント設備の吸排気パネル部分の工事を進めています。(水素爆発防止対策)
- 高台工事:海拔30mのポンプ室内の機器設置工事を進めています。(水源の多様化)

<訓練等のソフト対策>

- がれき撤去用重機操作訓練を実施しました。

<新規制基準適合性申請の審査状況>

- 6月20日に審査会合が開催され、当社から「活断層評価の説明」をおこないました。

<<工事の進捗状況>>

■防波壁設置工事

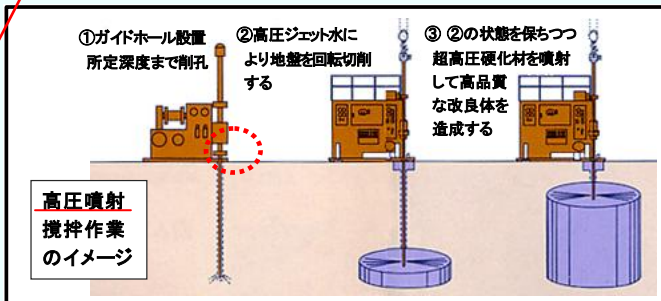


- 防波壁一般部嵩上げ部据付の進捗
156箇所/218箇所
(6/22現在)



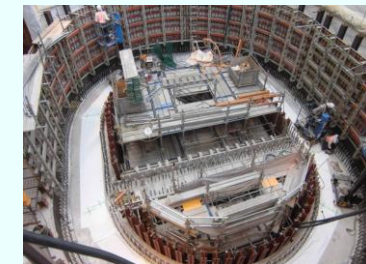
●5号機周辺地盤改良工事現場の様子

高圧噴射の施工位置
・削孔機を設置して所定深度まで削孔し、地盤改良作業を進めます。



■フィルタベント設備設置工事

- ・4号機フィルタベント室本体工事および配管トンネルの工事を進めています。
- ・3号機フィルタベント室の本体工事を進めています。



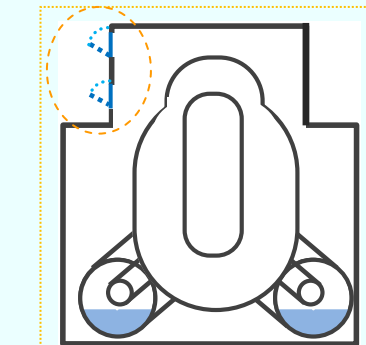
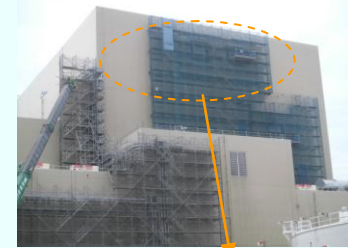
4号機
フィルタベント室
本体工事の様子



3号機
フィルタベント室
本体工事の様子

■建屋ベント設備設置工事

- 3, 4号機原子炉建屋の建屋ベント設備設置工事を進めており、原子炉建屋壁部の吸排気パネルの内側仕上げ工事と外壁塗装工事を進めています。



建屋ベント吸気パネル (建屋内部側)

■高台工事(海拔40m:ガスタービン発電機建屋等)

- ◆電源盤を設置する建屋のケーブル布設工事等を進めています。
- ◆ガスタービン発電機建屋の耐震性強化(建物の揺れを減衰させるオイルダンパーを設置)のための準備工事(建屋周辺掘削工事)を進めています。
- ◆ガスタービン発電機の地下燃料タンク現場では、燃料移送配管工事を進めています。



6月21日撮影



●燃料タンク現場



●ガスタービン発電機建屋
周辺掘削工事現場



●ポンプ室現場



●ポンプ室内作業の様子

■高台工事(海拔30m:地下水槽設置工事)

- ◆地下水槽および送水トンネル工事を進めています。
- ◆ポンプ室の土木関係の工事が終了し、現在、機器の設置工事を進めています。



6月21日撮影

- 浜岡原子力発電所にて計画・実施している安全性向上対策を、4号機は2015(平成27)年9月末、3号機は2016(平成28)年9月末の完工を目標に着実に進めてまいります。なお、5号機については、引き続き検討を進めてまいります。

<安全性向上対策工事の工程>

		2014年度	2015年度	2016年度
安全性向上対策工事 (地震、津波、竜巻、火山等の自然現象や火災等への対策工事、炉心損傷防止対策等の重大事故等対策工事など)	4号機	[Progress bar]		
	3号機	[Progress bar]		

<<訓練等のソフト対策>>

■がれき撤去用重機操作訓練を実施(6月10日~13日)

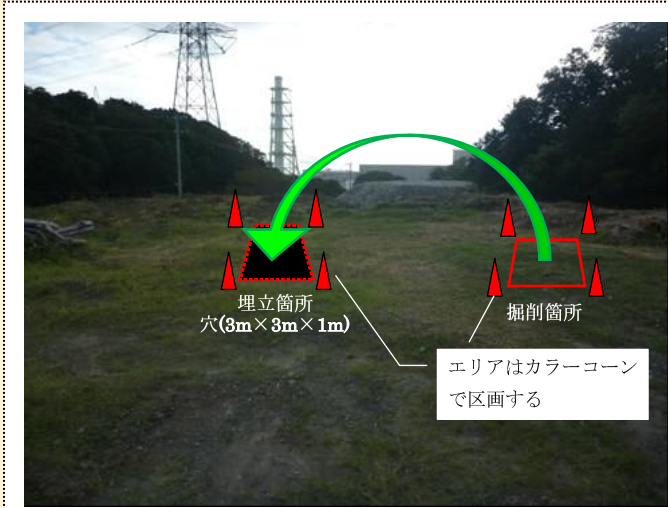
◆がれき撤去用重機*の操作要員の操作技能維持向上を目的に、重機操作訓練を実施しました。
(※:地震・津波来襲に伴い、がれきが発電所構内道路に散乱した場合においても重機を使用し、アクセス道路を確保する)

●訓練の概要

- (1)油圧ショベルのアタッチメント取替訓練 (2)油圧ショベルによる掘削および埋立訓練
- (3)ホイールローダによる土砂積込訓練 (4)クローラキャリアからの土砂降ろし訓練

●具体的な訓練内容~油圧ショベルによる掘削および埋め立ての例

油圧ショベルにて掘削箇所の土を掘削し、埋立箇所(3m×3m×1m程度)を油圧ショベルにて埋め立てる。



<<その他>>

■静岡県および御前崎市による津波対策工事の点検および確認について

- ◆6月24日、当社が実施している津波対策工事について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けました。
- ◆当日は、防波壁嵩上げ工事のうち、一般部の壁部(継壁)およびたて壁の下部補強部、ならびに建屋外壁貫通部の止水対策について点検を受けました。
- ◆静岡県から、「4号機建屋外壁の配管と電線管の貫通部について、シール材が適切に施工されていることを目視で確認した。残りの箇所についても、計画通りに施工されるよう確実に進めていただきたい。また、工事にあたっては、施工業者だけでなく、中部電力の責任で確実に確認し、明確な記録を残すようお願いする。」「防波壁嵩上げ工事について、点検基準に合致していることを確認した。梅雨の雨季で現場が滑りやすくなることから、足場対策など、現場の安全管理をしっかりとお願いする。」との講評をいただきました。
- ◆御前崎市から、「今後とも安全対策をしっかりとこなし、住民の安心につながるよう確実にお願いしたい。」との講評をいただきました。

<点検当日の様子>



一般部壁部(継壁)点検



建屋外壁貫通部の止水対策点検

<<新規制基準への適合性申請の国による審査状況について>>

■第3回目の審査会合が開催されました。

- 実施日 平成26年6月20日(金)
- 会場 原子力規制委員会会議室
- 内容

当社から、浜岡原子力発電所4号炉の敷地周辺陸域及び敷地近傍、敷地周辺海域の設計上考慮する活断層評価の説明をおこないました。

<規制委員会の主なコメント(一部抜粋)>

- 陸域(一部)の写真・スケッチの精度をあげること。
- 御前崎周辺の海域の活断層の連続性について、更なる確認をすること。
- 6月18日に公表した「浜岡原子力発電所敷地内外における地質調査結果」について、今後詳細を説明してほしい。

詳細は原子力規制委員会HPを参照ください

<http://www.nsr.go.jp/activity/regulation/tekigousei/power_plants.html>

◆浜岡原子力発電所従事者数

(津波対策工事従事者以外を含む):6月2日現在3,842名

[うち、御前崎市・牧之原市・掛川市・菊川市在住:2,383名(62%)]

<参考>

定期検査のない期間の平均従事者数:2,600名程度
(3・4・5号全号機運転期間中)

